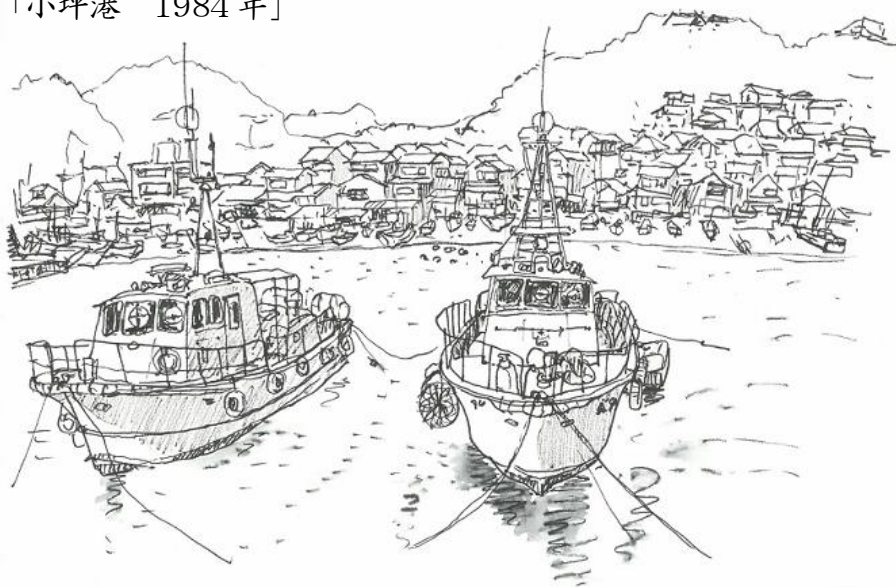


「小坪港 1984年」



小坪港

1984.3.29
NARI

「手を動かして風景を見つめる」

二十九年、三ヶ月仕事を休んで、逗子でぶらぶらすることで療養をしたことがある。

逗子の景観まちづくり

瓦版 第二十号

平成二十五年十月七日

発行 景観フォトコンテスト実行委員会

編集 逗子市環境都市部まちづくり課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百字以内の景観に関するコラム等を募集しています。

募集 逗子の景観スケッチや六百字以内の景観に関するコラム等を募集しています。

スケッチブックを手にして、逗子四丁目の家から田越川沿いになぎさ橋に出て海岸をゆっくり往復するのを日課とした。葉山港まで足を伸ばし、バスで小坪港に出かけて歩けるまでになった。散歩の途中、ここはと感じた所でよく腰をおろしてスケッチブックを広げて鉛筆を走らせた。

逗子は三方が緑深い丘陵に囲まれ、西に開いた富士山が望める海とまちを蛇行して流れる川がある、散歩して心身が休まる場所が多いまちと思ってきた。それから二十九年、逗子のまちも景観の変化が激しく、スケッチした場所も変わってしまった所が多いのに淋しさを覚える。

しかし、路地裏や谷戸を歩くと、家の大小にかかわらず、庭を路地に開き、季節を彩る草や樹を添えた素敵なたたずまいを見かける所が多い。

昔の集落が美しく見えるのは、一軒一軒建てる場合に、その地の風景を感じ、周辺におさまるように、こう建てるべきという意識が強く働いていたことによる。逗子にはこの気持ちで努力されているしつらえに接して嬉しさを覚える。

この一年間、瓦版の編集に関わる中で、同じおもしろいの方々に触れ、逗子は皆さんがそんな意識を共有して心地よい素敵な景観のまちづくりを進めることができるのではないかと希望を感じている。

「田越川 1984年」



逗子田越川

1984.4
NARI

文・絵 永橋 為成

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

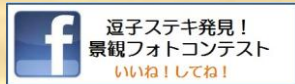
ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.kanagawa.jp

逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト 作品募集終了！

逗子市では市民と行政が協働して美しい逗子のまちを将来に継承するための「景観資産登録」を目指しています。その活動の一環として、平成24年10月からの1年間、フォトコンテストを開催してきました。第一期から最終の第三期まで、応募総数は492点となりました！！逗子のステキな景観に、納得したり、驚いたり、あっという間の一年間でした。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました☆

そしてこのたび、逗子ステキ発見！景観フォトコンテストの作品展示会を下記の日程で行います。展示会は投票会を兼ねており、得票数の多い作品がグランプリとして、景観シンポジウムで表彰されます。ぜひ展示会にお越しいただき、ステキを感じた作品にあなたの一票をお願いいたします。



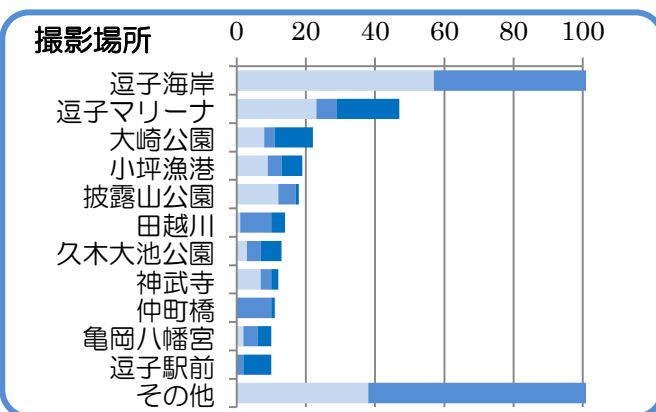
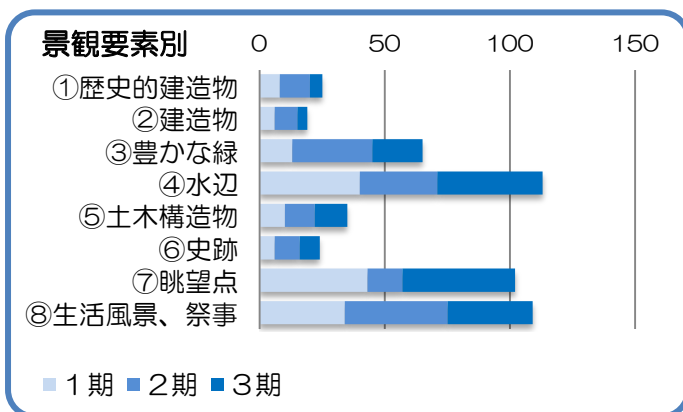
【逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト 展示・投票会】

日 時：平成25年10月12日（土）～10月19日（土） ☆15日は休館日です。

10時～16時（初日は12時～）＊投票は18日（金）12：00までです！！

場 所：逗子文化プラザホール

瓦版の第8号で集計していた要素別のステキポイント。今回は「海を望む眺望」が多かったようですが、一年を通して寄せられたみなさんの逗子のステキポイントはどんな場所からの一枚なのか…集計結果はこちら☆



第一期の集計結果と同様に、一年を通して海が多く撮影されていました。しかし、景観要素別でみると、みどいや生活風景も多かったことがわかります。集まった写真は表情豊かで、投票するのに迷ってしまうくらいです >_<!! ぜひ展示会に足を運んでくださいね♪



逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト スポンサー紹介

RIVIERA ZUSHI MARINA
Happy life in Zushi Marina

ブライダル・レストラン・マリンレジャーは
リビエラ逗子マリーナへ

神奈川県逗子市小坪5-23-16 tel.0467-23-2211 http://www.riviera-z.jp